

ふるさとのうた

剣淵文化協会俳句部会



いちご狩楽しみ余生伸ばしをり
 西岡町 渋谷みさ子
 牛の尾の蠅追ひ回す真昼かな
 仲町 徳井 隆男
 炎天の水を飲み込む青葉かな
 南桜町 宮腰 幸子
 引きずれる昨日の疲れ残暑かな
 元町 竹内スミエ
 豊作を願ひて炎天草を抜く
 西原町 児玉久美子
 するすると豆の手しばを蜘蛛わた
 西岡町 児玉 洋子
 姫うつぎ八重九重に古りし家
 仲町 玉野 研一
 病窓に問ひかける舞白き蝶
 藤本町 池田 良子
 十薬の白き十字の花すがた
 西町 金澤 頼子
 菜園の野菜そろえて夏料理
 元町 印牧 安子

誘われる名所めぐりて夏の夜
 緑町 齋藤 嘉子
 太陽の恵みいたたく夏料理
 仲町 坂部 和子
 遠き日の祭り賑わし小銭もち
 元町 西崎 弘子
 隣りに孫来てるらし花火音
 屯田町 古屋 克江
 笑い声夜店の中を翔てゆく
 仲町 梅基 文子
 児と見上ぐ怪獣現わる夏の雲
 旭町 大河 博子
 杖先に砂利をとらえて夏の朝
 旭町 大河内清枝
 祭り来る出番待ちいる子等の顔
 西町 岸波 君江
 祭笛聞えし音色胸はやる
 藤本町 鈴木ゆき子
 すれ違う人みなやさし夏の月
 西町 高井 孝子
 咲き出せり真砂女の花よ紫木蓮
 東町 高草木喜代子
 夏祭り近づく前のきぜわしさ
 西岡町 高瀬久美子
 大風に乱れて芍薬散り急ぐ
 東町 高橋世津子
 母と見し忍者屋敷や夏の雲
 西町 文梨 清子
 夏寒し一と日机上に書き籠る
 仲町 芳賀 星子
 口に餌を銜えて雲雀空高く
 旭町 大河 茂



『かみなりなんてこわくない』

ジェイミー・A・スウェンソン文
 デイヴィッド・ウォーカー絵
 ひがしかずこ訳
 (岩崎書店)

雷が鳴り響く大雨の夜は、子どもが一人で寝るには恐ろしいであらね。でも、怖がりさんがみんなと一緒にベッドにもぐり込めば、雷なんて怖くない。一人用のベッドに入るなら、みんなの重さに気をつけて。



information 絵本の館から

新着図書

- ・満願 (米澤穂信 著)
- ・働くアリに幸せを (長谷川英祐 著)
- ・生協の白石さん 学びと成長 (白石昌則 著) ほか

今月のおすすめ絵本



『ニャーロットのおさんぽ』

パメラ・アレンさく・エ
 野口絵美訳
 (徳間書店)

お散歩日和の良い天気の日、猫のニャーロットさんはお出かけ。行き先でいただく朝ごはん、おやつ、そして昼ごはん…出されたものは全てぺろりと平らげますが、猫の胃にだって限界はありますよ。